



<http://kuraku.jp>

遭難寸前



地球のかおり

6月中旬のスイスアルプス・グリムゼル峠。この時期でもかなりの降雪があることは承知していたが、たまたま好天が続いていたため油断した。道草を食っている間に天候が悪化、黒い雲が峰々を覆い、激しく雪が降り出した。視界数分。車での走行は無理だ。山の頂上の宿に駆け込んだ。そして翌朝。氷の塊が張り付いた車を目にして呆然とした。「厳しい冬そのものの作品」のように見えた。

(夢絵作家 久楽迎古)

遭難寸前